



さがっぴい

佐賀での子育てを応援します

子育てし大県
「さが」

県内保育施設への就職支援事業

916万円

保育士の資格は持っていない「潜在保育士」が働きやすい環境づくりを支援します。今年度は、100名の保育士の確保を目指します。



不育症治療支援事業

1,035万円

妊娠はするものの、流産や死産を繰り返す不育症に悩む夫婦に寄り添います。適切な検査や治療で80%以上の方が出産できると言われています。不育症の正しい知識を学ぶ講演会や相談会の開催、医療費の助成を行います。



佐賀県知事
よしのり
山口祥義

「山を大切に」、「交流を生み出す」、「志を育む」の3つをコンセプトに据え、これまでの施策をさらに前へ進めます。

平成31年度当初予算の
主要事業を紹介し
「世界に誇れる
佐賀の時代」を創る
予算2019

地域が躍動する原動力となる「交流」を生み出します

SAGAサンライズパーク整備事業 45億9,718万円

県民の夢や感動を生み出すスポーツの一大拠点として、「SAGAサンライズパーク」を整備します。県内のスポーツ文化をより一層広げ、県内外から集まる新たな人々との交流を生み出すエリアで、今年度からその中核となるSAGAアリーナ(仮称)や水泳場SAGAアクア(仮称)の工事に着手します。



歩くライフスタイル推進事業 4,078万円

県民のみなさんが日常的に「歩く」ライフスタイルを推進します。歩くライフスタイルを促すPRイベントや、ウォーキングアプリを使った歩く仕掛けづくりなどを行います。

長崎本線沿線地域振興事業 1,347万円



地域への人の流れを拡大し、更なる活性化を図るため、長崎本線沿線地域の魅力づくりを強化します。地域資源を活かしたおもてなしや、鉄道を利用した観光促進などで人の流れを生み出します。

県民をがんから守ります

子育てし大県
「さが」

子宮頸がん撲滅事業

4,503万円

子宮頸がんの主な原因であるHPV(ヒトパピローマウイルス)の検査を、罹患率が高い30歳から44歳までの女性を対象に全国で初めて全県下で無料化します。子宮頸がんを早期に発見し、子宮頸がんの撲滅を目指します。



人の想いに寄り添います

点字図書館改築事業

4,410万円

視覚に障害のある方などの情報拠点としての役割・機能の充実を図るため、点字図書館を改築します。また、高齢者など本を読むことが困難な方も利用できるようにします。公共図書館とのネットワーク構築や相談支援の強化などに取り組みます。



※2021年4月開館予定
※工事期間中は、隣接する旧総合保健会館内に仮移転します

未来を支える社会資本整備を進めます

幹線道路ネットワーク整備

53億9,690万円

人・モノの交流を促進する広域幹線道路ネットワークの整備を引き続き推進します。特に、空港の利用圏域拡大や、佐賀県医療センター好生館への救急搬送の時間短縮などに向けて、有明海沿岸道路と佐賀唐津道路が接続する「Tゾーン」の重点的な整備に取り組みます。



Tゾーン

整備予定地
佐賀市嘉瀬町付近

※イメージです

中山間地域や園芸農業を応援します

さかの元気な 中山間地域づくり対策

11億132万円

地域の特性を活かした山での取り組みを応援するため、農業や林業を支える対策を行います。ハウスの整備や機械導入に必要な費用の助成を拡充します。



さが園芸生産888億円推進事業 11億3,445万円



所得の向上が期待できる園芸農業の振興に力を入れ、「稼げる農業」を実現します。施設整備や、新品種の技術確立などを行い、10年後に園芸農業で888億円の産出額を目指します。

佐賀の誇りや志を未来へ

維新博メモリアル展示 整備事業 5,997万円

維新博で芽生えた、佐賀への誇りや志を絶やさずとなく未来へつなげるため、幕末維新記念館やリアル弘道館で使用した映像等を活用した展示を県立博物館と佐賀城本丸歴史館で行います。

※10月オープン予定



佐賀のものづくりを世界へ、未来へ

SAGAものづくり 強靱化プロジェクト

2億904万円

ものづくり産業が持続的に成長するよう、「働く人を増やす」「生産性を高める」プロジェクトに取り組みます。SAGAものスゴフェスタの開催、新技術・新製品開発の支援などを行います。

